

# コロナ禍を乗り越え、希望あふれる「未来の東京」に向けて 全力で取り組んでいきます!

## 感染症に打ち克つ

診察や検査体制の拡充、スムーズなワクチン接種体制の整備、セーフティネットの強化を進め、コロナ禍から都民の生命と生活を守ります。

中小企業が融資支援やテレワーク導入支援、事業承継型M&A支援などを受けやすくなるよう、制度を整えていきます。

飲食業への感染拡大防止協力金などの継続支援と、テイクアウトやデリバリーへの業態転換、テラス営業の拡大やフードテックなどの進化をさらに支援します。



特にライブハウス、クラブ、ミュージックバー、小劇場および、ダンスフロアやDJブースのある文化的施設や、そこで活躍するアーティストを守り、東京の魅力であるライブエンターテインメント・芸術文化を支援します。

## 未来を担う子どもを大切に育てる

産前から出産・子育てが終わるまで、子育て世代が直面する課題に寄り添い、切れ目のない支援を図り、負担を軽減できるよう努めます。

## 自ら学ぶ子どもに育てる

子どもたちの学ぶ意欲に応え、子どもたちの力を最大限に伸ばすためのトータルツールとして、教育のデジタル化を推進します。

一人ひとりの個性や能力を最大限に伸ばす学びを実現します。

## 安全・安心のまちづくり

生涯にわたって健やかで心豊かに暮らせるまちを実現するため、誰もが必要に応じて質の高い医療を受けられる環境整備をさらに推進します。

マンション防災の強化や、帰宅困難者対策、水・食料・電力の確保などを進め、災害の脅威から都民を守り、東京の防災都市化をさらに加速させます。

都立公園内における完全禁煙、屋外の指定喫煙場所は完全密閉型にするなど、受動喫煙防止策をさらに進めます。

## 「泳ぎたくなる海、東京湾」の推進

お台場海浜公園における水質改善の対策強化や、海水浴イベントの実績を重ね、東京湾がさらに美しく、泳ぎたくなる海となるよう取り組みます。

## 多様性のある「共生社会」の推進

戸籍上は同性であるカップルに対して、地方自治体が婚姻と同等のパートナーシップであることを承認する同性パートナーシップ制度の導入を進めます。

夫婦が希望する場合に、結婚前の姓を名乗れる選択的夫婦別姓制度の実現を目指します。

## 新たな時代の働き方支援

コロナ禍で飛躍的に進展したテレワークによる在宅勤務やサテライトオフィスでの勤務など、時間や場所等にとらわれない柔軟な働き方をさらに推進します。

女性、高齢者、外国人をはじめ、多様な人材が自らの希望に応じて、いきいきと働くことができる環境の整備や、兼業・副業などの新しい働き方を支援します。

## 女性の活躍推進

女性も男性も、自らの希望に応じて仕事と家庭を両立できるよう、女性のライフステージに応じたきめ細かいサポートを行うとともに、男女双方の家事・育児の負担軽減に向けた支援策を図ります。

女性が自らお金を稼ぎ、人生の決定や選択をできるように、依存型から独立型への転換を支援します。



## 東京の魅力を世界に発信

東京が「世界の台所」として輝き、世界一の美食都市となるため、東京の多彩な「食」の魅力をさらに磨き上げ、世界に発信していきます。

芸術文化・ライブエンターテインメント・eスポーツ\*など東京の持つソフトパワーの強みを最大限に活かしていきます。

\*eスポーツ:電子機器を用いて行う娯楽、競技、スポーツ全般を指し、コンピューターゲーム、ビデオゲームを使った対戦をスポーツ競技として指すことも多い。

## 東京の成長戦略に新たな視点を

ブロックチェーン技術\*やeスポーツ産業など、今後、大きな成長が見込まれている分野についても、東京の成長戦略に反映されるよう取り組みます。

\*ブロックチェーン技術:ビットコインなどの仮想通貨を支える基盤技術で、次世代の情報通信技術として、医療や公共サービスなどでも活用が模索されている。

## ゼロエミッション東京の推進

ライフスタイルの変革により使い捨てプラスチックや食品ロスの発生抑制、区市町村と連携した廃プラスチックなどの分別回収・リサイクルの徹底など持続可能な社会への転換を進めます。CO2排出量実質ゼロとする「ゼロエミッション東京」の実現を目指すため、再生可能エネルギー・ZEV\*・蓄電池・水素エネルギーなどの普及を推進します。

\*ZEV(ゼロエミッション・ビークル):走行時に二酸化炭素等の排出ガスを出さない電気自動車(EV)や燃料電池自動車(FCV)、プラグインハイブリッド自動車(PHV)のこと。

都民ファーストの会 東京都議団  
都議会議員(港区選挙区)

東京都知事 小池百合子

# 入江のぶこ

## 都政レポート 号外

**PROFILE** 幼稚園から大学まで成城学園で一貫教育を受け、成城大学文芸学部英文学科卒業。民放テレビ局に勤務し、部長職として、子どもや子育てに関するコンテンツの企画・プロデュースを担当。父親を小型飛行機墜落事故で亡くした二人の息子を育て終える。平成29年の東京都議会議員選挙港区選挙区において初当選。都民ファーストの会総務会長、都議会で都民ファーストの会東京都議団総務会長代理、財政委員会、オリンピック・パラリンピック推進対策特別委員会に所属。一般社団法人グラミン日本アドバイザーボードメンバー。

## ご挨拶

皆さま、日頃はたくさんのご意見を頂戴しましてありがとうございます。お一人おひとりのお声をまとめ、東京都行政に横串を刺し、柔軟に動かし、有効な政策実現を目指してまいりました。

今後も、新型コロナウイルス感染症と気候変動の危機という二つの大きな危機を乗り越えながら、年齢も性別も国籍も障がいの有無も関係なく、誰もが輝ける、多様性あふれる、サステナブルな東京を創ってまいります。多様な人びとが、働く機会を得られて手にするお金の量を増やせる。子どもたちが笑顔で個性や能力を最大限に伸ばすことができる。そして、安心して幸せに暮らせる東京を実現いたします。

私は、ジャーナリストだった配偶者を取材中の小型飛行機墜落事故で亡くし、幼い二人の息子をフジテレビで働きながら育ててまいりました。その間には、さまざまな困難や予期せぬ出来事が起こり、もう、立ち上がれないと思う時も多々ありました。それでもおかげさまで、息子たちは二人とも東京大学を卒業し世に出ることができました。私に課せられた大きなミッションの一つはやり遂げたと思っています。

だからこそ、今、困難を抱えている方に寄り添い、必ず未来は開ける、必ず次のチャンスはやってくる、ということをお伝えし、その実現のために伴走させていただきます。

入江のぶこ

## しっかり働き、しっかり育てる

コロナ対策を万全にして、世界一安全・安心な首都、東京を実現します

東京の経済を支え、景気回復を強力に進めます

デジタルの力であらゆる世代の生活の質を向上させます

新たな教育モデルで、すべての子どもの能力や個性を最大限に伸ばします

誰もが自らの希望に応じた生き方を選択し、自分らしく輝くことを実現します

地震・豪雨・火災など、災害に強いまちづくりを実現します

気候危機に立ち向かう行動を加速させ、ゼロエミッション東京を実現します

コロナ禍で特に打撃を受けた飲食業界・ライブエンターテインメント業界などを支援します

ブロックチェーン技術やeスポーツ産業などを東京の成長戦略としていきます



## ご意見・ご要望をお聞かせください。

「あの問題がどうなっているのか教えてほしい」「都の子育て政策や働き方に関して意見したい」「政治について議論がしたい」など、都政や暮らしについてのご意見・ご要望がありましたらお気軽にご連絡ください。

## 働き方改革・女性活躍の推進

2018年に初めて議会で一般質問に立ち、取り上げたテーマの一つが「女性活躍推進」でした。その後も、より良いライフ・ワーク・バランスの実現のため、在宅勤務を可能にするテレワークの推進を訴えてきました。今ではコロナ禍により、普及が進んだテレワークも、事前からの普及活動が功を奏した結果となりました。また、都民ファーストの会東京都議団として提案したものが様々な形で実現されました。



**実現**

女性視点の創業・起業支援を展開

**実現**

女性ベンチャー成長促進事業の実施

**実現**

都主催イベントに保育スペースを確保

**実現**

女性起業家がスケールアップするための支援プログラム「APT Women」開始

## 新型コロナ対策・支援の強化 (※申請要件等の詳細はQRコードから)

これまで総務委員会や財政委員会を通して、感染症対策やコロナ禍での支援制度の要望を重ねてきました。都民ファーストの会東京都議団として実現できたことを抜粋してご紹介いたします。

**実現**

**感染拡大防止協力金**  
国や全国の自治体に先駆け、東京都で実施

**時短営業実施期間(令和3年) ※申請: QRコードから都ホームページをご確認ください**

・1月8日～2月7日実施分(追加申請受付中)	・4月1日～4月11日実施分
・2月8日～3月7日実施分(追加申請受付中)	・4月12日～5月11日実施分
・3月8日～3月31日実施分	・5月12日～5月31日実施分

**実現**

**「東京都出産応援事業～コロナに負けない!～」**  
令和3年度新規事業 出産された各家庭に10万円分の育児用品を選んでいただけます

これからも東京の未来を担う子どもたちのために、妊娠出産にかかる支援を一層強化していきます。

## 子育て支援の充実

女性議員が3割を占める会派として、子育て支援政策にも力を入れてきました。東京の未来を担う子どもたちのためにも、妊娠出産から育児や教育まで、切れ目のない更なる支援策に取り組んでまいります。



**実現**

待機児童約73%減少

8,586人 → 2,343人

2017年 → 2020年

**実現**

不妊治療助成の対象拡大

治療開始年齢  
35歳未満 → 40歳未満

所得上限  
730万円 → 905万円

**実現**

0歳～2歳児の保育料支援

2人目は半額  
3人目以降は無償化

**実現**

2024年度までに学童保育定員を16,000人分拡充

**実現**

私立学校の学費負担軽減

世帯年収  
760万円 → 910万円  
へ対象引き上げ

**実現**

都営地下鉄における子育て応援車両の導入  
(来年度より全路線へ拡大予定)

**実現**

妊婦の方が健診などでタクシー移動に使えるチケット配布

**実現**

とうきょうママパパ応援事業の充実

多胎児家庭支援や、家事育児サポーターを派遣し、産後の家事・育児を支援

**実現**

育児支援のベビーシッターや家事支援のスマート家電の活用を推進

## 港区の安全対策の強化

AI(人工知能)を搭載したスマート街路灯は、カメラやサイネージ(電子看板)、スピーカーなどを内蔵し、人流や属性、消費行動などのビッグデータを収集・分析、情報発信ができるスマートシティにふさわしい街路灯です。新型コロナ以前から、Society5.0<sup>※</sup>に向けて進めていたこの取り組みが、混雑回避を促すための情報収集・発信にも活用されています。

※Society5.0:サイバー空間(仮想空間)とフィジカル空間(現実空間)を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する、人間中心の社会

**実現**

六本木商店街にスマート街路灯設置

●石井幹子先生・石井リーサ明理先生デザイン

2019年9月

六本木商店街振興組合のご要望により、スマート街路灯の試作機の設置という形で前進。私はこの取り組みを東京都戦略政策情報推進本部に伝え、Society5.0の社会実装モデルとして発表していただき、実現を可能にしました。また、このような取り組みを更に進めるため、総務委員会の質疑でも都は規制緩和を行い必要であれば支援を検討するよう要望しました。

2020年10月

スマート街路灯の増設や実証実験を経て、各地の混雑状況などを内蔵のデジタルサイネージ(電子看板)でリアルタイムに表示するなど、本格運用が開始されました。

2021年3月

都市整備局に必要性を伝え、デジタルサイネージでの商業広告が可能となりました。東京都の建設局・戦略政策情報推進本部・都市整備局を調整し連携させることで実現した事例です。

▲スマート街路灯の試作機

▲スマート街路灯その後

**実現**

慶応仲通りでの道路標識・補助標識の変更

慶応仲通り商店街のご要望を警視庁にお伝えし、人通りも多く、道幅も狭い慶応仲通りの車両通行止めの標識表示を、「8時～20時」から「8時～24時」に変更することができました。実態に即した規制に変えることで、地域の安全性向上につながる事ができました。

▲慶応仲通りの道路標識